

# 平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月3日(土)

会場 日立製作所日立体育館

【女子の部】 第2日目 Bコート 第1試合

<b>チームA</b> 奈良文化女子短大付属 奈良	59	{ <table border="0"> <tr><td>11</td><td>1Q</td><td>22</td></tr> <tr><td>18</td><td>2Q</td><td>18</td></tr> <tr><td>15</td><td>3Q</td><td>20</td></tr> <tr><td>15</td><td>4Q</td><td>24</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table> }	11	1Q	22	18	2Q	18	15	3Q	20	15	4Q	24		OT		84	<b>チームB</b> 東京成徳大学 東京
11	1Q	22																	
18	2Q	18																	
15	3Q	20																	
15	4Q	24																	
	OT																		

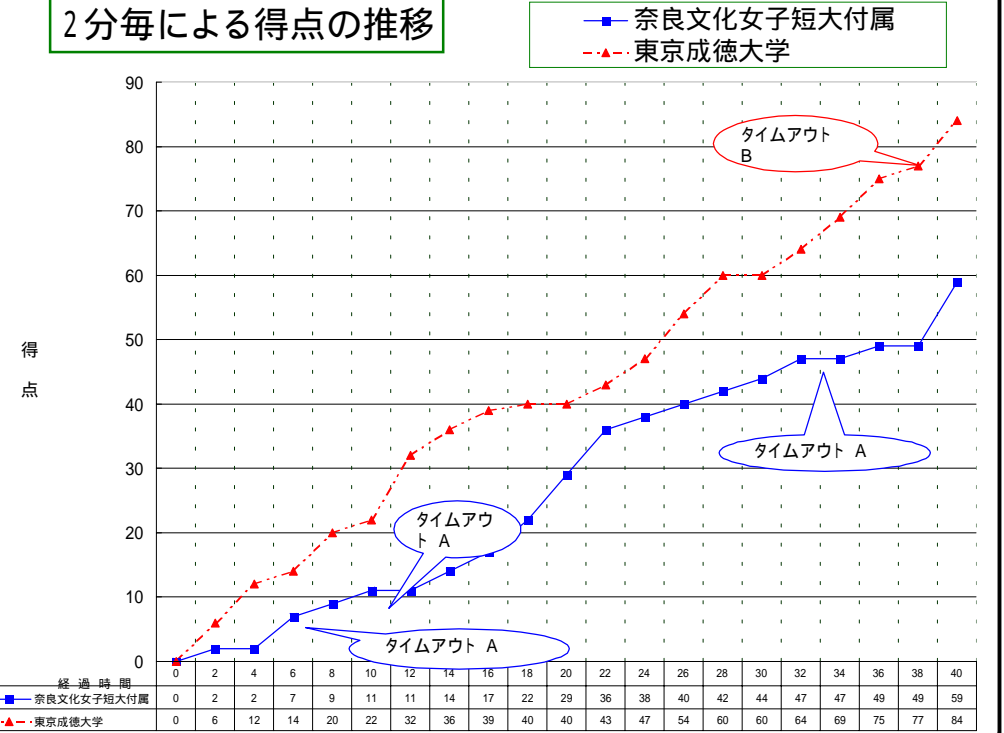
奈良文化女子短大付属

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	永保 円	5	1	4	1	5	0	0	5	0	0	3	2	1	0	26
5	岩本 寿子	5	0	2	1	5	3	4	2	1	0	0	0	0	0	14
6	谷 薫	2	0	1	1	2	0	0	3	5	5	3	1	1	0	25
7	今井美知子	6	1	4	1	8	1	2	0	0	3	3	0	3	0	27
8	中野 科	20	1	4	8	20	1	2	4	2	2	1	2	1	0	36
9	朝山 菜月	0	0	0	0	2	0	0	1	1	4	1	2	0	0	32
10	田口 紗織	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
11	橋本真梨子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12	新本 庸子	12	0	0	5	7	2	2	5	2	10	3	2	0	0	20
13	磯 千賀子	7	0	0	3	6	1	1	0	0	1	1	0	4	0	15
14	向出 祥子	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
15	中村 綾	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
コーチ	永保 司								0							
		59	3	16	21	56	8	11	21	11	25	16	7	10	1	200
		確率	18.8%		37.5%		72.7%		計	36						

東京成徳大学

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	金子 仁美	12	1	4	4	5	1	1	4	0	5	2	0	1	0	21
5	瓜坂奈津子	16	0	0	8	13	0	1	3	1	3	2	0	1	0	35
6	杉山 久永	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
7	大西 真由	4	0	1	1	4	2	4	3	2	6	0	1	1	0	18
8	吉田 沙織	10	1	1	2	11	3	4	3	2	2	1	2	6	0	35
9	水沢 春奈	2	0	1	1	3	0	2	0	1	0	2	0	2	1	17
10	金子 元美	12	2	3	1	3	4	4	0	0	2	1	0	4	0	28
11	岸 さやか	6	1	3	1	1	1	2	0	1	0	2	0	0	0	5
12	川村 優	10	1	3	3	6	1	2	1	1	0	2	3	1	0	12
13	小林 奈穂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
14	渡辺 沙織	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	4
15	高田真里子	12	1	1	3	7	3	4	1	0	7	1	0	1	3	21
コーチ	下坂須美子								0							
		84	7	17	24	54	15	24	15	9	25	13	6	18	4	200
		確率	41.2%		44.4%		62.5%		計	34						

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

昨日の勝利で波に乗りたい奈良文短は、ハーフコートマンツーマンで守るのに対し、シード校の東京成徳は、オールコートマンツーマンで第1Pが始まった。この試合が、初めての戦いとなる東京成徳だが、まったくかたさも見えず、#10金子(元)を起点に#4金子(仁)、#15高田らが確実に得点する。守りを固めたい奈良文短だが、開始2分後には、チームファールが4回となり苦しくなる。チームファールが5回となったところで、タイムアウトを取り流れを変えたいところだが、東京成徳のかたい守りをなかなか攻め切れず、東京成徳に10点のリードを許し第1Pを終える。

東京成徳#15高田、#12川村の連続3Pシュートで始まった第2P。奈良文短すかさずタイムアウト。ディフェンスを強化するが、東京成徳はリバウンドを確実にものにし速攻で点を重ねる。奈良文短も#7今井が、相手ディフェンスをかいくぐり得点、追いつくが、東京成徳40-29奈良文短で終了。

第3Pに入り、奈良文短#12新本のリバウンドから#7今井、#8中野の速攻、#12新本のゴール下のシュートで、一時は9点差まで詰め寄るが、5分経過したところで#12新本痛恨の5ファールで退場。高さを失った奈良文短、速攻、3Pシュートで応戦するが、16点差まで差を広げられ第3Pを終了。

終始ゲームの主導権を握った東京成徳が、第4Pも崩れることなく勝利し、3回戦にコマを進めた。

主審 穴倉 陵太

副審 山田 健一

記入者 五十嵐 治人